

1 教材・教具名

木製カローリング

2 教科・領域

体育科、自立活動、生活単元学習など

3 指導目標、指導内容、指導方法（使用場面等）

（指導目標）

- ・ディスク（正式には「ジェットローラー」）の転がし方を覚え、狙った場所に転がすことができる。
- ・スロープ等に置いたディスクを手で押さえた後、指や手首を動かしてディスクを転がすことができる。
- ・ゲームのルールや勝敗を意識したり、他の生徒との関わりを意識したりしながらゲームを楽しむことができる。

（指導内容）

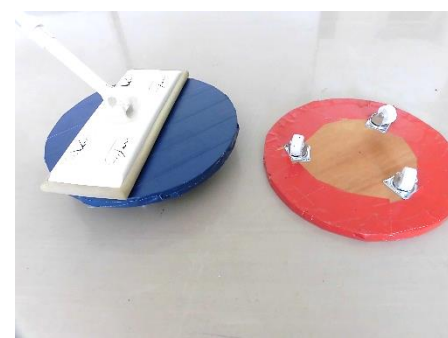
- ・ある程度自分で上肢を動かせる生徒は、フローリングモップの柄でディスクを押し出せるようにする。
- ・上肢のストレッチを十分に行った後、指や手首を動かしてディスクをスロープ上に滑らせることができるようにする。
- ・双方向からディスクを転がし、的から相手のディスクを押し出したり、高得点の場所に止めたりすると勝つというルールを確認する。

（指導方法）

- ・転がすきっかけとして笛を鳴らしたり、「1、2、3」などの号令を掛けたりするように配慮する。
- ・動きを覚えるまでは、教師が手を添えたり、示範を繰り返したりする。

4 工夫点、おすすめポイント

- ・相手のディスクを押し出すことができるので、駆け引きや、ドキドキ感を味わうことができる。
- ・ルールが簡単なので、大人数で楽しめる。



5 作成について

① 材料や大きさ（ディスクの直径約25cm）

- ・合板ベニヤ板（厚さ1～1.5cm）
- ・自在ローラー（ナイロン製、車輪径25mm）
- ・木ねじ（板の厚みに適した長さの物）
- ・カラーの布ガムテープ



② 使用道具

- ・電動糸のこ（手動でもできますが、時間と手間がかかります）
- ・ドリルまたは銼
- ・ドライバー（電動ドライバーがよいです）
- ・紙やすり（切断面を磨きます）

③ 作り方

- ・コンパスで直径25cmになるように円を描いて、電動糸のこで切る。
- ・切断面を紙やすりで磨く。
- ・車輪を付ける位置を決め、穴の位置にマジックで印を付ける。※この後、ドリルで穴を開けておくとねじ込みやすい。
- ・ドライバーで木ねじを締めて固定し、赤、青などのカラー布ガムテープで色付けする。

